

講義名	研究演習Ⅱ				
講義コード	15402	授業形態		開講期・曜日・時限	通年 月曜日 5 時限
担当教員	辻 美代			ナンバリング・コード	SEN350
学部・学科				演習分野	
経済学部全学科・商学部全学科				辻美代ゼミナール(アジア論)	
概要説明					
《概要》 中国は高度経済成長期を終え、「新常态」つまり安定成長段階に入ろうとしている。中国は世界第二位の経済大国に成長し、現在、米国との貿易摩擦から経済覇権を争う厳しい対立に発展している。今年、トランプ大統領が返り咲き、対中国政策はより一層厳しくなりそうだ。 中国国内に目を向けると、急速な経済成長はおおきな経済のひずみを生み、安定成長は望めそうにない。他方、国策による新産業やIT部門での成長、例えば中国EV車は世界市場に進出している。日本にとって中国はもはや「工場」ではなく、競合国である。また、日本は中国の活力を取り込むことが必要であり、中国は必要不可欠なパートナーである。 現在、中国の経済力の拡大とともに、政治的な発言力も急速に増している。中国共産党はその統治能力に自信を深め、独自の体制で世界と対峙しようとしている。米中対立が深まり、日中双方でお互いを正しく理解する機運に欠けている。そのため、ゼミでは様々な情報を収集し、自分の考えで分析できるようにしていきたい。企業見学やヒアリング、海外（中国・韓国）研修を積極的に企画し、学生の見聞が広がるようにしていきたい。 演習Ⅰに引き続き、東アジア（中国・香港・台湾など）の状況理解を目指します。テキストを精読します。 発表者（2～3名）は担当箇所を精読し、内容を纏めてください。わからなかった箇所も含めて報告します。みんなでわからなかった部分を考えます。 ＊海外（中国・香港・台湾を予定）研修旅行予定					
主な卒業論文のタイトル					
・「中国の自動車産業」 ・「中国の国有企業改革」 ・「中国のペット産業」 ・「野菜の種子について―日本と中国との関係を中心に―」 ・「WTO加盟後の中国経済」 ・「中国の水環境問題」 ・「日中友好関係を実現するために」 ・「霧にかすむ大陸―中国の大気汚染」 ・「日本と中国の流通事情について」 ・「中国の物流」 ・「トヨタ自動車の中国戦略」 ・「日中アパレル産業について」 ・「中国コンピューターゲーム産業の展望」					
教員よりの要望					
日本人学生も留学生も、日本・自国、そしてアジア（世界）に興味を持ってください。 百聞は一見に如かず。百読も一見に如かず？ 中国およびアジアに行って自分の目で見て、感じて、考えましょう。五感（目・耳・鼻・舌・皮膚）を全開させて、世界を体感しながら「知識の手掘り」をしましょう。芋を探し当てるのはちょっと大変ですが、一旦探し当てると、そこから次から次へと芋が出てきますよ。「知識の手掘り」を楽しめる、好奇心と忍耐力・体力を持って下さい。 ＊要望＊ ゼミは授業ではありません。みんなで協力しながら、各自積極的に勉学を進めて行くものです。コミュニケーション力を大いに養い、心地よい共同体に作り上げていきましょう！ また、時間を延長して行うことがあったり、春休みや夏休みに活動を行うこともあります。スケジュールの調節ができるようにしてください。					
選考方法					

評価方法	
ゼミは授業ではありませんので、出席だけでは評価しません。コミュニケーション能力、見学会などゼミ活動参加状況、そして発表・学習姿勢等を総合的に評価します。但し、無断で5回以上欠席した場合は放棄をみなします。	
教員英字氏名	研究室
Tsuj i Miyo	研究棟Ⅰ 114研究室
最終学歴	
大阪市立大学大学院経済学研究科後期博士課程単位取得退学	
学位	
経済学修士	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
・中国およびアジア地域に現地調査に行きます。また、国内企業のヒアリング調査を行います。国内および海外での学会・研究会に参加します。	
趣味・特技	
方向音痴ですが、地図とカメラを持ってぶらぶらゆっくり歩くのが好きです。夜空を見上げるのが好きです。	
所属	
経済学部 経済学科	
所属学会	
日本現代中国学会、中国経済経営管理学会、アジア政経学会	
専門分野	
中国経済論、アジア繊維産業論	
担当科目	
アジア経済論、海外経済事情、経済学入門、業界研究（官公庁）、アジア史、基礎知識（歴史）、研究演習など	
備考	
同じやるなら、楽しくやる。研究演習は講義ではなく演習、だから楽しいはずです。	
実務経験の有無及び活用	